



ひる。
つくる。
かんじる。

国見町
こども
たくみ
じゅく
展

2020年12月15日(火)～20日(日)

10時～19時(最終日16時まで)
大分県立美術館 3階 展示室B

観覧無料

OPAM



みる、つくる、かんじる。

大分県国東市で暮らすアーティストと子どもたちが
おなじ目線で「創作」と向きあった、特別な体験授業。

大分県北東部、国東半島のほぼ東半分を占める国東市。海と山に囲まれ、古くから神仏習合の六郷満山文化が発展した地としても知られ「仏の里くにさき」とも呼ばれています。そんな豊かな自然と、深い歴史がある国東市の最北にある国見町は「芸術の町」として、陶芸家、染色家、写真家、表具師、メタルアート作家、竹工芸家、イラストレーターなど多彩なジャンルのアーティストが暮らしながら制作を展開している場所でもあります。

今回、国見町にある小学校3校・中学校1校の子どもたちと同町在住のアーティストが交流して作品を創作する特別な授業を企画し8月～10月に実施しました。プロの指導のもと、道具を手にとり、イメージをふくらませながら、アート作品の制作を体験しました。アーティストから刺激を受けた子どもたちの自由な創作をぜひご覧ください。

国見町
こども
たくみ
じゅく
じたくみ
じゅく
展

「国見町 こどもたくみじゅく」実施校

熊毛小学校 5、6年（11名）が体験。

伊美小学校 5、6年生（25名）が体験。



講師：垣野氏（陶芸）



講師：重光氏（竹工芸）



講師：秋本氏（金工）



講師：手島氏（陶芸）



講師：森山夫妻
（シルクスクリーン）

竹田津小学校 1、2、3年（10名）
4、5、6年（9名）が体験。

国見中学校 中学2年（22名）が工房を訪れ創作体験



講師：小野氏（染色）



講師：中野氏（陶芸）



創作体験を実施した工房：重光氏（竹工芸）、垣野氏（陶芸）、秋本氏（金工）、手島氏（陶芸）、三村氏（竹工芸）、小野氏（染色）、和田氏（表装）、中野氏（陶芸）、森山夫妻（シルクスクリーン）、恒成氏（木工）



2020年12月15日（火）～20日（日）

10時～19時（最終日16時まで）

会場 | 大分県立美術館 3階 展示室 B

観覧無料

お問合せ先

くにも匠塾実行委員会事務局（湊音寮） TEL：0978-82-1328

OPAM

大分県立美術館
〒870-0036 大分市寿町2番1号
TEL：097-533-4500



主催 くにも匠塾実行委員会